

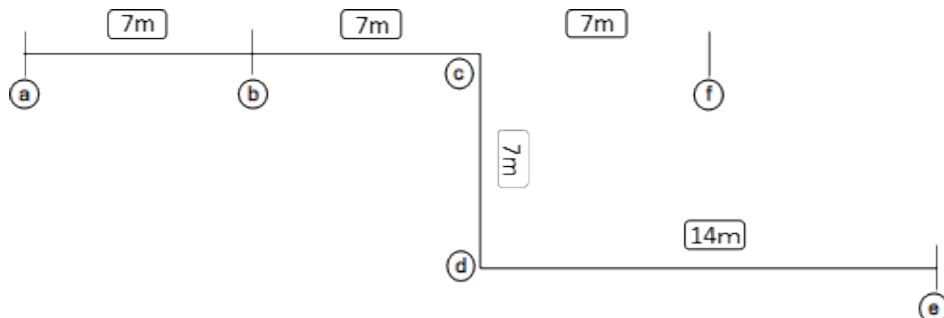
G 2 S（服従第 2 S 作業）

科目、配点 [5 0 点満点]

科目 1	紐付脚側行進	(1 0 点)
科目 2	紐無脚側行進	(1 0 点)
科目 3	常歩行進中一旦停止の停座及び招呼	(1 0 点)
科目 4	常歩行進中一旦停止の伏臥及び招呼	(1 0 点)
科目 5	常歩行進中一旦停止の立止	(1 0 点)

実施要領

コース図



科目 1 紐付脚側行進

声視符 「アトへ」（出発、コーナー× 4、反転、終点）、「スワレ」

①点で紐付き（紐は左右どちらかの片手で保持する。）で脚側停座させ、審査員の指示により常歩で進み、③点で右折、④点で左折、⑤点で反転し、止まることなく速歩で⑥点で右折、③点で左折し、①点に戻り反転した地点で脚側停座させる。

科目 2 紐無脚側行進

声視符 「アトへ」（出発、コーナー× 4、反転、終点）、「スワレ」

①点で紐を外し（紐は指導手の肩に掛ける。）脚側停座させ、審査員の指示により常歩で進み、③点で右折、④点で左折、⑤点で反転し、止まることなく速歩で⑥点で右折、③点で左折し、①点に戻り反転した地点で脚側停座させる。

科目 3 常歩行進中一旦停止の停座及び招呼

声視符 直接脚側停座の場合「アトへ」、「スワレ」、「マテ」、「コイ」、「アトへ」、「スワレ」

対面停座の場合 「アトへ」、「スワレ」、「マテ」、「コイ」、「スワレ」、「アトへ」、「スワレ」

①点で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、⑥点で指導手は一旦停止と同時に犬に停座、続けて待てを命じ（一旦停止せず停座を命じてよい。）、常歩で振り返ることなく①まで進み犬と対面する。審査員の指示により犬を招呼する。犬は直接脚側停座するか、対面停座をしてから審査員の指示により脚側停座させる。

科目 4 常歩行進中一旦停止の伏臥及び招呼

声視符 直接脚側停座の場合「アトへ」、「フセ」、「マテ」、「コイ」、「アトへ」、「スワレ」

対面停座の場合 「アトへ」、「フセ」、「マテ」、「コイ」、「スワレ」、「アトへ」、「スワレ」

①点で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、③点で指導手は一旦停止と同時に犬に伏臥、続けて待てを命じ（一旦停止せず伏臥を命じてよい。）、常歩で振り返ることなく①まで進み犬と対面する。審査員の指示により犬を招呼する。犬は直接脚側停座するか、対面停座をしてから審査員の指示により脚側停座させる。

科目 5 常歩行進中一旦停止の立止

声視符 「アトへ」、「タッテ」、「マテ」、「スワレ」

①点で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、⑥点で指導手は一旦停止と同時に犬に立止、続けて待てを命じ（一旦停止せず立止を命じてよい。）、常歩で振り返ることなく①まで進み犬と対面する。審査員の指示により指導手は常歩で犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻り、審査員の指示により脚側停座させる。審査員の指示により犬に紐を付け終了する。